

学 校 名	清瀬市立清瀬第三小学校
コーディネーター数	1人
ボランティア数	165人

活動の概要

1 授業等の支援

- ・自然観察(1年生活科、3年理科) キャリア教育「ようこそ先輩」(4年総合的な学習)、日本文化体験学習(4年図工)のゲストティーチャーや科学クラブ講師との連絡・交渉

2 サマースクールのコーディネート

- ・夏季休業日に実施した三小サマースクール(ペーパークラフト、科学教室、リコーダー教室、和太鼓教室、プログラミング教室、木工教室)の講師・協力団体との連絡・交渉

3 ボランティアによる学校支援の取りまとめ

- ・図書ボランティア(学校図書館の整備)
- ・おはなし会ボランティア(休み時間での読み聞かせ)
- ・美化ボランティア(校内施設・特別教室等の清掃)
- ・漢検ボランティア(漢字検定の運営)
- ・見守り隊パトロール(登下校の通学路での見守り)
- ・サタデーサークル(サークル活動の講師)
- ・サマースクールボランティア(準備・運営の支援)



4 地域の方々との交流集会の企画・運営

- ・「わいわい広場」の企画・運営...年1回実施。地域の方から昔遊びを教わる等の交流。

コーディネーターの役割

事務局会にてゲストティーチャーによる授業やイベントの計画を立案し、計画に基づいて地域や関係機関との打合せや実施のための調整を行う。

活動上の工夫や配慮等

コーディネーター1名、書記・会計を担当する教育活動推進員2名、校長、副校長、学校支援本部担当教員(主幹教諭)1名、担当教員による月1度の事務局会と年2回のボランティア総会を実施している。

活動の成果や感想(実践を通じた児童・生徒、地域の活動者、学校等の声や反応など)

【成果】

- 多彩な教育活動が行えている。
- 児童の変容。普段の授業では体験できないことに触れた子どもたちは、様々な疑問や好奇心をもつことができた。また、皆がゲストティーチャーの方に感謝の気持ちを持つことができた。
- 学校支援ボランティア登録数が4年間で68名増えるなど、ボランティアが入りやすい環境ができてきた。また地域の方々との交流集会では参観に来る保護者も増えた。
- PTAが行っていたボランティア活動を学校支援本部が担うことで、PTAの負担が軽減された。

【感想】

- 会社を定年退職された後ボランティア活動に取り組んでいらっしゃる方や地域のご高齢の方々などから「子供たちに自分たちの経験を伝えることができた、幸せです。」といった声が寄せられている。